

ユーエイキャスター

関東の新工場が操業開始



キャスター専門メーカーのユーエイキャスター(雄島耕太社長)はこのほど、埼玉県飯能市で建設を進めていた関東工場の試運転操業を開始した。本稼動は来年4月を予定している。

関東新工場のイメージ図

場を中心に6000種類以上の製品を生産している。新規納入社数は年間100社以上のペースで増加し、主要取引引き先は1000社(2017年4月時点)を超えた。年々増加する受託製造依頼に対応するため、設備投資による生産能力の増強が急務だった。

新工場完成により、中部から以西は奈良、福岡の3工場、関東以北は関東工場から供給する体制ができた。「災害時のリスク分散と受注から出荷までの納期短縮や物流コストの低減が強化できる」(同社)としている。

3階建ての新工場は延床面積7218平方メートル(敷地面積8808平方メートル)。産業用キャスターを年間最大2000万個生産する予定。